

2024（令和6）年度 入学試験要項

日本文理大学

[工学部・経営経済学部]

■編入学試験

■転入学試験

NBU
NIPPON BUNRI UNIVERSITY
日本文理大学

募集学部・学科・人員

学部	学科	募集人員	コース	
			2年次編入・転入	3年次編入・転入
工学部	機械電気工学科	若干名	<ul style="list-style-type: none"> 未来創造工学コース 電気・制御システム融合コース 先端ものづくり設計コース 	<ul style="list-style-type: none"> 未来創造工学コース 電気・制御システム融合コース 先端ものづくり設計コース
	建築学科	若干名	<ul style="list-style-type: none"> 建築設計コース 建築工学コース 住居・インテリアデザインコース 環境・地域創生コース 	<ul style="list-style-type: none"> 建築設計コース 建築工学コース 住居・インテリアデザインコース 環境・地域創生コース
	航空宇宙工学科	若干名	<ul style="list-style-type: none"> 航空技術・総合工学コース エアライン整備・オペレーションコース スペーステクノロジーコース 	<ul style="list-style-type: none"> 航空機整備コース 宇宙システムコース 航空宇宙設計コース
経営経済学部	経営経済学科	若干名	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスソリューションコース 地域マネジメントコース 会計ファイナンスコース スポーツビジネスコース こども・福祉マネジメントコース 	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスソリューションコース 地域マネジメントコース 会計ファイナンスコース スポーツビジネスコース こども・福祉マネジメントコース

※学科単位での募集となります。

※編入学試験・転入学試験においては、工学部 情報メディア学科の2年次・3年次の募集は行いません。

また、他学科においても欠員がない場合は募集を行わない場合があります。その際は大学ホームページで公表します。

※志望する編入・転入年次によって、各学科で設定するコース名称が異なる場合があります。

入学試験概要

※出願書類は締切日必着、入学手続書類は締切日消印有効です。ただし、一部例外もあります。

入試区分	編入学試験・転入学試験		
	1期	2期	3期
出願期間 ※締切日必着	2023年10月10日(火) ↓ 10月20日(金)17:00必着	2023年11月13日(月) ↓ 11月24日(金)17:00必着	2024年1月15日(月) ↓ 1月25日(木)17:00必着
入試日	2023年11月18日(土)	2023年12月16日(土)	2024年2月14日(水)
試験科目	小論文試験・面接試験		
選考方法	小論文試験[100点]・面接試験[100点]及び出願書類を総合判定		
試験場	大分市(本学)		
合格発表	2023年12月5日(火)	2023年12月23日(土)	2024年3月1日(金)
入学手続 締切日	2023年12月22日(金)17:00必着 (編入・転入学金、授業料等、入学手続書類)	2024年1月19日(金)17:00必着 (編入・転入学金、授業料等、入学手続書類)	2024年3月15日(金)17:00必着 (編入・転入学金、授業料等、入学手続書類)

納付金〔入学年度分〕

〈2年次編入・転入の場合〉

(単位:円)

学部	工学部		経営経済学部	
	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)
編・転入学金	200,000		200,000	
授業料	445,000	445,000	340,000	340,000
教育充実費	200,000	200,000	190,000	190,000
学生教育研究関係保険	2,820		2,820	
委託徴収金	後援会費	20,000	20,000	
	学友会費	10,000	10,000	
	学会費		3,000	
合計	877,820	645,000	765,820	530,000
総合計	1,522,820		1,295,820	

※ 学生教育研究関係保険の内訳は、学生教育研究災害傷害保険料(1,800円)、学生教育研究賠償責任保険料(1,020円)となります。

〈3年次編入・転入の場合〉

(単位:円)

学部	工学部		経営経済学部	
	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)	前期分 (入学手続時)	後期分 (10月頃)
編・転入学金	200,000		200,000	
授業料	445,000	445,000	340,000	340,000
教育充実費	200,000	200,000	190,000	190,000
学生教育研究関係保険	1,880		1,880	
委託徴収金	後援会費	20,000	20,000	
	学友会費	10,000	10,000	
	学会費		3,000	
合計	876,880	645,000	764,880	530,000
総合計	1,521,880		1,294,880	

※ 学生教育研究関係保険の内訳は、学生教育研究災害傷害保険料(1,200円)、学生教育研究賠償責任保険料(680円)となります。

納付金一覧の注意事項

- ※ 詳細及び納入方法、入学以降の納付金については、合格通知に同封する「2024(令和6)年度入学手続要項」をご参照下さい。
- ※ 入試区分により納入期限が異なるため、各入試区分の「入学手続締切日」をご確認下さい。
- ※ 入学手続時納付金には、後期分の授業料等は含まれていません。後期分納付金は、入学後の10月頃に納入していただく予定です。詳細は別途お知らせいたします。
- ※ 後援会費、学友会費、学会費は年会費となります。
- ※ 卒業アルバム費、校友会費については、4年次に徴収いたします。
- ※ 編入・転入学金相当額免除特典の適用者は、前期・後期分の授業料よりそれぞれに分けて特典分を免除いたします。
- ※ 入学時及び在学中に授業料等納付金の改定が行われた場合には、新たな納付金額が適用されることがあります。

編入学試験〔2年次・3年次編入学〕

1. 出願資格 以下のいずれかの要件を満たす者

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び2024(令和6)年3月卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者及び2024(令和6)年3月卒業見込みの者。
- (3) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者及び2024(令和6)年3月修了見込みの者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)。
- (4) 大学を卒業した者及び2024(令和6)年3月卒業見込みの者。
- (5) 高等学校等の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者及び2024(令和6)年3月修了見込みの者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)。
- (6) 大学に1年以上在学し(休学期間を除く)退学した者で、所定の単位を修得した者。ただし、3年次編入学の場合は2年以上在学した者(休学期間を除く)に限る。

2. 出願書類 注)出願書類がすべて提出されない場合は出願を受け付けることができません。

- (1) 入学志願票 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (2) 写真票・受験票・入学試験受験料納入票 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (3) 志望理由書 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (4) 成績証明書
※最終出身学校在学中の者はその他に、出願時点で履修している科目・単位一覧(本学へ入学するまでに修得予定の科目・単位一覧)も提出。
最終の成績証明書は入学手続き時に提出。
- (5) 単位修得科目に関するシラバス等 ※成績証明書に記載された科目及び履修中の科目の内容が分かるシラバス等(コピー可)を提出。
- (6) 卒業(修了)証明書・卒業(修了)見込証明書・在籍証明書のいずれかひとつ
※卒業(修了)見込証明書の場合は、入学手続き時に卒業(修了)証明書を提出。
※「1. 出願資格」の(1)～(5)の要件を満たす志願者は、卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書を提出。
(6)の要件を満たす志願者は在籍証明書を提出。
- (7) 卒業高等学校等の卒業証明書 ※代わりとなる書類でも可。

3. 入試・入学手続日程 ※出願期間・入学手続は締切日消印有効(一部は締切日必着)

入試区分	出願期間	入試日	合格発表	入学手続締切日
1期	2023年10月10日(火) ～10月20日(金)17:00必着	2023年 11月18日(土)	2023年 12月5日(火)	2023年12月22日(金) 17:00必着
2期	2023年11月13日(月) ～11月24日(金)17:00必着	2023年 12月16日(土)	2023年 12月23日(土)	2024年1月19日(金) 17:00必着
3期	2024年1月15日(月) ～1月25日(木)17:00必着	2024年 2月14日(水)	2024年 3月1日(金)	2024年3月15日(金) 17:00必着

※出願書類の提出は締切日[必着]、入学手続書類の提出は締切日[消印有効※一部は締切日必着]

4. 試験時間・内容・試験地 [全学部共通]

入試区分	試験地	試験内容	集合時間	試験時間
1期	大分市 (本学)	小論文試験 100点 [全学科共通] テーマ型小論文/600字～800字以内 テーマについては入試当日に発表します。	9:15 ※受験者は、9:00より 試験会場に入室可能。	◆ 小論文試験 9:30～10:20(50分) ◆ 面接試験 10:45～
2期		面接試験 100点 [全学科共通]		
3期				

5. 選考方法 [全学部共通]

小論文試験 (100点)

面接試験 (100点)

上記の試験結果及び成績証明書・志望理由書等を総合判定して合否及び編入年次を決定します。
なお、編入年次については、最終出身校の在学期間及び単位の修得状況等により決定します。

6. その他

- (1) 出願時点で単位修得見込みである科目がある場合、単位修得することを条件に合格となることがあります。
- (2) 3年次編入学を希望した場合であっても、選考の結果、2年次編入合格になることがあります。
- (3) 入学資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。

転入学試験〔2年次・3年次転入学〕

1. 出願資格 以下のいずれかの要件を満たす者

- (1) 2年次転入学の場合、大学に1年間以上在学(ただし、休学期間は除く)しており、所定の単位を修得した者。
 - (2) 3年次転入学の場合、大学に2年間以上在学(ただし、休学期間は除く)しており、所定の単位を修得した者。
- 注) (1)(2)の在学期間については、2024(令和6)年3月までに在学期間を満たす者を含む。

2. 出願書類 注) 出願書類がすべて提出されない場合は出願を受け付けることができません。

- (1) 入学志願票 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (2) 写真票・受験票・入学試験受験料納入票 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (3) 志望理由書 ※本学所定の用紙(さし込み)により作成。
- (4) 成績証明書
※その他に、在学している大学において出願時点で履修している科目・単位一覧(本学へ入学するまでに修得予定の科目・単位一覧)も提出。
最終の成績証明書は入学手続時に提出。
- (5) 単位修得科目に関するシラバス等
※成績証明書に記載された科目及び履修中の科目の内容が分かるシラバス等(コピー可)を提出。
- (6) 在学証明書
- (7) 卒業高等学校等の卒業証明書 ※代わりとなる書類でも可。

3. 入試・入学手続日程 ※出願期間・入学手続は締切日消印有効(一部は締切日必着)

入試区分	出願期間	入試日	合格発表	入学手続締切日
1期	2023年10月10日(火) ～10月20日(金)17:00必着	2023年 11月18日(土)	2023年 12月5日(火)	2023年12月22日(金) 17:00必着
2期	2023年11月13日(月) ～11月24日(金)17:00必着	2023年 12月16日(土)	2023年 12月23日(土)	2024年1月19日(金) 17:00必着
3期	2024年1月15日(月) ～1月25日(木)17:00必着	2024年 2月14日(水)	2024年 3月1日(金)	2024年3月15日(金) 17:00必着

※出願書類の提出は締切日[必着]、入学手続書類の提出は締切日[消印有効※一部は締切日必着]

4. 試験時間・内容・試験地 [全学部共通]

入試区分	試験地	試験内容	集合時間	試験時間
1期	大分市 (本学)	小論文試験 100点 [全学科共通] テーマ型小論文/600字～800字以内 テーマについては入試日当日に発表します。	9:15 ※受験者は、9:00より 試験会場に入室可能。	◆ 小論文試験 9:30～10:20(50分) ◆ 面接試験 10:45～
2期		面接試験 100点 [全学科共通]		
3期				

5. 選考方法 [全学部共通]

小論文試験 (100点)

面接試験 (100点)

上記の試験結果及び成績証明書・志望理由書等を総合判定して合格及び転入学年次を決定します。
なお、転入学年次については、在学している大学の在学期間及び単位の修得状況等により決定します。

6. その他

- (1) 出願時点で単位修得見込みである科目がある場合、単位修得することを条件に合格となることがあります。
- (2) 3年次転入学を希望した場合であっても、選考の結果、2年次転入学合格になることがあります。
- (3) 入学資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。

出願及び受験に関する注意事項〔編入学試験・転入学試験 共通〕

1. 出願書類 黒ボールペンで記入して下さい。

- ① 入学志願票
2024(令和6)年度用本学所定の用紙(さし込み)を使用し、作成して下さい。
- ② 写真票・受験票・受験料納入票
・写真票には、出願前3か月以内に撮影した証明写真(縦4cm×横3cm)1枚を貼り付けて下さい。
・入学試験受験料の振込証明書等のコピーを受験料納入票に貼り付けて下さい。
- ③ 志望理由書
2024(令和6)年度用本学所定の用紙(さし込み)を使用し、作成して下さい。
- ④ 成績証明書
・最終出身学校(高等専門学校・短期大学・大学等)または在学中の大学において作成し、公印が押され密封したものを提出して下さい。
・出願時点で最終出身学校に在学中の者は、成績証明書と併せて出願時点で履修している科目・単位一覧(本学へ入学するまでに修得予定の科目・単位一覧)を提出して下さい(様式自由)。
・出願時点で最終出身学校の在学中の者は、最終の成績証明書を取得次第、アドミッションオフィス担当まで提出して下さい。
- ⑤ 単位修得科目に関するシラバス
・成績証明書に記載された科目及び履修中の科目の内容が分かるシラバス等(コピーも可)を提出して下さい。
・成績証明書に記載された科目の順に取り揃えて提出して下さい。履修中の科目については末尾にまとめて下さい。
- ⑥ 卒業(修了)証明書・卒業(修了)見込証明書・在籍証明書・在学証明書
最終出身学校(高等専門学校・短期大学・大学等)または在学中の大学において作成し、公印が押され密封したものを提出して下さい。卒業(修了)見込証明書の場合は、入学手続時に卒業(修了)証明書を提出して下さい。
なお、編入学試験志願者で、p3「1. 出願資格」の(1)～(5)の要件を満たす志願者は、卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書を提出、(6)の要件を満たす志願者は在籍証明書を提出して下さい。
- ⑦ 卒業高等学校等の卒業証明書
卒業した高等学校等において作成し、公印が押され密封したものを提出して下さい。その代わりとなる書類でもかまいません。

2. 入学試験受験料 【全学部共通/30,000円】

- ① 銀行・ゆうちょ銀行等の窓口から、備付けの振込依頼書をご利用のうえ、30,000円を下記口座にお振込み下さい。
ATMからの納入はできませんのでご了承下さい。なお、振込手数料はご負担下さい。
- ② 振込依頼人欄には、必ず「受験者の氏名」をご記入下さい。受験者以外の氏名で振込をした場合、受験料未納となる場合がありますのでご注意下さい。
- ③ 振込証明書等のコピーを入学願書「受験料納入票」に貼り付けてご提出下さい。
- ④ 納入した受験料は、いかなる理由があっても返還しません。

【振込先】 三井住友銀行大分支店 普通預金口座630661 日本文理大学納付金口 学校法人文理学園
(ニホブンリダイガクノウフキングチガッコウホウジンブンリガクエン)

3. 出願方法及び注意

- ① 出願に必要な書類をそろえ、本学所定の封筒(さし込み)に封入して郵送して下さい。インターネット出願には対応していません。
- ② 郵便は必ず「簡易書留速達」にして下さい。郵便事情を考慮のうえ、早めに出願して下さい。出願締め切り後は、どのような事情があっても受け付けません。
- ③ 出願書類提出後は、志望学部等の変更及び出願の取り消しは認めませんので、十分注意して下さい。
- ④ 出願書類を直接本学に持参する場合は、アドミッションオフィス担当にて受け付けます。
(持参した場合の取扱時間等)月曜～金曜(祝日、年末年始等は除く) 8:30～17:00

4. 受験票について

- ① 出願書類を確認後、入学志願票に記入された住所に受験票を返送します。
- ② 受験票は入試当日に持参して下さい。
- ③ 入試日の2日前になっても受験票が届かない場合は、アドミッションオフィス担当にお問い合わせ下さい。場合によっては、試験日当日に試験場で直接渡すこともあります。
- ④ 受験票は受験及び入学手続きが完了するまで紛失しないよう大切に保管して下さい。

5. 受験上の注意

- (1) 受験する各入試ページにて集合時間を確認して、指定時間までに所定の会場に入室し、各自の受験番号が表示された席に着席して下さい。
- (2) 試験時間中は、受験票など監督者が指示するもののみ机の上に置き、それ以外のものはカバン等に入れて下さい。また、筆記用具はHB程度の黒鉛筆(シャープペンシルを含む)及び消しゴムのみ使用できます。
- (3) 日付・曜日程度の機能の付いた時計は持ち込むことができますが、試験の進行は監督者の時計を基準に行います。
- (4) 携帯電話等の電源を切り、カバン等に入れ試験時間中は絶対に触れないで下さい。
- (5) カンニングや監督者の指示する以外のものの所持・使用等の不正行為が認められた場合は、受験資格を無効とし、厳正に対処いたします。
- (6) 受験票を忘れてたり紛失した場合は、すみやかに各試験場の監督者に申し出て、その指示を受けて下さい。
- (7) 遅刻した場合は、各試験場の監督者の指示を受けて下さい。なお、試験開始後20分以上の遅刻者は受験できません。
- (8) 試験時間内は退室できません。なお、試験時間中に気分が悪くなったりした場合は必ず監督者に申し出て、指示に従って下さい。
- (9) 試験終了後は、監督者が指示するまで各自の席で待機して下さい。
- (10) 試験場の下見は建物の位置確認だけで会場内に入ることはできません。
- (11) 不測の事態が生じ、緊急対応措置を講じる場合は、文書・ホームページ等で周知いたします。
- (12) 入試日当日に天災等で交通の乱れなど不測の事態が発生し、受験に支障が生じる可能性がある場合はアドミッションオフィス担当まですみやかにご連絡下さい。
- (13) 受験時の特別措置を希望する場合は、事前にアドミッションオフィス担当へご相談下さい。状況に応じて対応を協議いたします。
また、障がいのある方についても、障がい等の状態に応じて配慮いたします。
- (14) 発熱や体調不良の症状がある場合は、アドミッションオフィス担当までご連絡下さい。状況によっては感染防止の対策を講じる場合があります。
- (15) 入学願書及び提出書類等に記載された個人情報、入学試験の実施及び可否に関する通知、本学からの必要な情報の提供、各種サポート等に使用するものとし、他の目的には一切使用することはありません。
- (16) 事前に試験を欠席することがわかっている場合は、アドミッションオフィス担当までご連絡下さい。
- (17) 受験票は諸手続きに必要となりますので大切に保管して下さい。

6. 合格発表について

合格者には「合格通知」及び「2024(令和6)年度入学手続要項」を、不合格者には「不合格通知」をレターバックライトで送付します。郵便事情により、可否通知が合格発表日に到着しない場合もございますが、ご了承下さい。
なお、個人情報保護の関係上、可否について電話での確認やホームページでの公表は一切していません。

7. 国の修学支援新制度(高等教育無償化)について

修学支援新制度(高等教育無償化)は、経済的な心配をせず、安心して大学で学べるように学生を支援する、国が設けた新しい制度です。「給付型奨学金の支給」と、「大学授業料・入学金の免除・減額」の2つの支援が受けられます。
対象となる学生の要件や支援額について等、詳しくは文部科学省およびJASSO日本学生支援機構のホームページをご覧ください。

【文部科学省 高等教育の修学支援新制度について】

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

【JASSO日本学生支援機構ホームページ】

<https://www.jasso.go.jp/index.html>

2024(令和6)年度入学生

アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシーとは、日本文理大学が受験生に求める能力・意欲・適性などについて、建学の精神や教育理念をもとに立てた入学者受入方針です。

日本文理大学アドミッション・ポリシー

- 本学の建学の精神及び教育理念を理解し、主体的・意欲的に学ぼうとする人
- 世の中の諸課題や変化に強い関心を持ち、社会・地域の発展に貢献しようとする人
- 社会の一員としての自覚と誇りを持ち、若者らしい発想と行動力でチャレンジできる人

工学部アドミッション・ポリシー

- 【知識・技能】
- 高等学校で履修した教科・科目について、基礎的知識を有する人
 - 高等学校で履修した教科・科目について、修得した基礎的知識を応用する力を有する人
 - 高等学校での総合的な探究、課外活動、資格取得などの実践的・体験的学習から得られた知識・技術・能力を有する人
- 【思考力・判断力・表現力】
- 自分の考えを他者に分かりやすく表現できる人
 - ものづくりの視点から、物事を多面的に考察し、柔軟な発想で社会・地域の発展、産業・生活の創造に貢献する意欲を有する人
 - 事実や意見などの情報を読み解き、工学的視点から論理的に思考・判断できる人
- 【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】
- 高度技術社会が求める知識と技術を修得し、工学的課題を解決する意欲を有する人
 - 社会・地域に対して、旺盛な好奇心を持ち、幅広い視野で主体的に学び、社会的な要請に応えようと努力を続ける人
 - 社会・地域の諸課題に対して、多様な人々と協働し、チームワークによって解決する方向を探ることができる人
 - 協調・協働して物事を実行していくために必要なリーダーシップを有する人

機械電気工学科のアドミッション・ポリシー

- 機械、エネルギー、自動車、ロボット、電気電子、情報に関わる知識、技術について学び、その分野での活躍を目指す人
- 身のまわりの機械や電気電子製品に関心があり、開発、設計、製造、取扱いの技術や知識の修得に意欲的な人
- 先進的な発想で機械技術と電気電子技術の融合を図り、技術者としての倫理観をもって環境に調和した製品開発を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、物理、化学、工業、情報、社会基盤に興味があり、エコや安全性、快適性に配慮した建築、インテリア、まちづくりの技術を修得したい人
- 自らの感性やデザインの力を建築、インテリア、まちづくりの分野で伸ばしたい人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、理科、工業、地理歴史、公民、芸術のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

建築学科のアドミッション・ポリシー

- 建築設計、建築工学、インテリアデザイン、まちづくりなどを広い視野で学び、環境と調和した地域の創生に貢献しようとする人
- 都市環境、住環境、社会基盤に興味があり、エコや安全性、快適性に配慮した建築、インテリア、まちづくりの技術を修得したい人
- 自らの感性やデザインの力を建築、インテリア、まちづくりの分野で伸ばしたい人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、理科、工業、地理歴史、公民、芸術のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

航空宇宙工学科のアドミッション・ポリシー

- 航空機やロケット、人工衛星に関連する幅広い知識、技術を学び、課題の発見や解決に必要な行動力を身につけ、その分野での活躍を目指す人
- 航空機やロケット、人工衛星に使用されている様々な先端技術に興味があり、それらの知識や技術の修得に意欲的な人
- 人間と社会、環境とのつながりに関心を持ち、航空宇宙技術を通して、社会に貢献しようとする人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に数学、物理、化学、外国語、工業のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

情報メディア学科のアドミッション・ポリシー

- パソコンやスマートフォンに関するアプリケーション開発、Webやネットワークに関するシステム構築、組み込み処理や知的処理に関するシステム開発などに興味があり、その分野での活躍を目指す人
- 映像やCG、デジタルサウンド、Webなどのデジタルコンテンツ制作に興味があり、その分野での活躍を目指す人
- ICTに関する実践的な知識・スキルを修得し、企業や社会の発展に貢献することを旨とする人
- 教育現場に求められるICT活用や、子どもの情報活用能力の育成の視点から学校教育の情報化に興味があり、その分野での活躍を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に国語、数学、外国語、公民、芸術、情報、工業、商業のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

経営経済学部アドミッション・ポリシー

- 【知識・技能】
- 高等学校で履修した教科・科目について、基礎的知識を有する人
 - 高等学校で履修した教科・科目について、修得した基礎的知識を応用する力を有する人
 - 高等学校での総合的な探究、課外活動、資格取得などの実践的・体験的学習から得られた知識・技術・能力を有する人
- 【思考力・判断力・表現力】
- 自分の考えを他者に分かりやすく表現できる人
 - 物事を多面的に考察し、地域・産業・生活者の視点から柔軟に発想できる人
 - 事実や意見などの情報を読み解き、自分の考えを論理的にまとめることができる人
- 【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】
- 実践的な専門知識やスキルを修得し、社会・地域の諸課題を解決する意欲を有する人
 - 社会・地域に対して、旺盛な好奇心を持ち、幅広い視野で主体的に学び、社会的な要請に応えようと努力を続ける人
 - 社会・地域の諸課題に対して、多様な人々と協働し、チームワークによって解決する方向を探ることができる人
 - 協調・協働して物事を実行していくために必要なリーダーシップを有する人

経営経済学科のアドミッション・ポリシー

- 地域社会が抱える多種多様な課題について、ビジネスの視点から解決策を導き出すために必要な実践的な専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- マーケティングや経営管理など企業の経営や実務に必要な実践的な専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 簿記、会計、金融に関する専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 経済や経営の知識をベースに、スポーツビジネスの視点から地域社会や健康、福祉など様々な分野に関する専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 経済や経営の知識をベースに、地域で生活している人の福祉に関する幅広い視点から専門知識やスキルを修得し、その分野での活躍を目指す人
- 高等学校までに履修した教科・科目の基礎事項を理解したうえで、特に国語、数学、外国語、地理歴史、公民、商業、福祉のいずれか、あるいは複数の教科・科目において、高い学習意欲を持ち、高等学校で修得した基礎的知識を応用する力を有する人

学校法人文理学園

NBU日本文理大学

〒870-0397 大分県大分市一木 1727

日本文理大学 アドミッションオフィス担当

TEL 0120-097-593 (入試専用)

097-524-2708 (直通)

FAX 097-592-5418 (直通)

H P <https://www.nbu.ac.jp> (公式サイト)

E-mail nyuusi@nbu.ac.jp

工学部

■機械電気工学科

■航空宇宙工学科

■建築学科

■情報メディア学科

経営経済学部

■経営経済学科